

平成 23 年 3 月吉日

各位

全国高等学校国語教育研究連合会 会 長 村越 和弘

(東京都立一橋高等学校長)

全国連第 44 回大会 実 行 委 員 長 町田 静隆

(東京都立松原高等学校長)

◆第 2 次案内◆

全国高等学校国語教育研究連合会 第 44 回研究大会について

時下 皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、平成 23 年度の全国高等学校国語教育研究連合会第 44 回研究大会は、下記のとおり東京の二松學舎大学を会場に開催いたしますのでご案内申し上げます。

記

主 催 全国高等学校国語教育研究連合会

後 援 文部科学省 (申請予定)

協 賛 財団法人一ツ橋文芸教育振興会

期 日 平成 23 年 8 月 26 日 (金)

会 場 東京 二松學舎大学九段キャンパス (中洲記念講堂 他)

〒102-8386 千代田区三番町 6-16

(地下鉄東西線・半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅下車、徒歩 8 分)

大会主題 「まなびあいを豊かにすることばの力」

全体会 総会・文部科学省講話 (二松學舎大学 中洲記念講堂)

分科会 分科会形式による分野別講演 (6 分科会)・研究発表 (6 分科会×2 発表) など

参加費・資料代 : 4,000 円 (2,000+2,000)

問合せ先

全国連事務局 (本部事務所) 湯島聖堂 斯文会館内 メール : zenkokuren@hotmail.co.jp

担当 (参与) 吉川徹

ホームページ <http://www.kokugo.gr.jp/>

(事務局長校) 都立板橋有徳高校 電話 03-3937-6911

担当 (事務局長) 神能精一

大会日程

8月26日(金)

9:30 10:00 10:50 11:00 12:00 13:00 15:00 15:30 17:15

受付	開会式 総会	休憩	文部科学省 講話	昼食	専門研究者 による講演 《6分科会》	休憩	研究発表 研究協議 《6分科会》
----	-----------	----	-------------	----	--------------------------	----	------------------------

○ 専門研究者等による講演（6分科会の予定）

- 第1分科会 大藏 吉次郎氏：(古典芸能—能、狂言)
- 第2分科会 山口 直孝氏：(日本近代文学、探偵小説)
- 第3分科会 鈴木 日出男氏：(中古文学—源氏物語)
- 第4分科会 石原 千秋氏：(日本近代文学—漱石文学)
- 第5分科会 高木 展郎氏：(国語科教育—新教育課程と国語の評価)
- 第6分科会 石川 忠久氏：(漢文学—漢詩)

○ 研究発表・研究協議（6分科会、各分科会2発表）

- 第1分科会 ①プロセス重視の作文指導について—特に協働による推敲作業に注目して（東京都：澤田英輔）
②「主体的な言語活動を通じて、自己の言語感覚を磨き、伝え合う力を高める授業のあり方について」～多角的な言語活動を組み合わせた授業の実践をとおして～（東京都：畑 綾乃）
- 第2分科会 ①現代の表現に迫る—新聞広告を読み解き、批評文を書く—（兵庫県：高田真理子）
②思考力を高める評論指導—「テクノロジーとの付き合い方」の指導を通して
(神奈川県：齋藤克也)
- 第3分科会 ①享受に着目した批評的な読みの授業—「伊勢物語」の実践より—（愛知県：林 直紀）
②思考力を育てる言語活動の工夫—伊勢物語「梓弓」（東京都：桑原正樹）
- 第4分科会 ①文学的文章において、人物の心情や状況を客観的・分析的に読み、表現する活動
(茨城県：佐藤恵美)
②自ら問い続ける力を育む国語教育—『こころ』（夏目漱石）全文をテキストにした授業の魅力
(埼玉県：福田淑子)
- 第5分科会 ①学習集団を育てるための評価の工夫～学力の把握に関する研究指定事業の研究を通して～
(岐阜県：水野裕子)
②教材研究の会を主催して—若手の方々と共に学ぶ研究会活動—（東京都：松家 滋）
- 第6分科会 ①「八代集」から兼好法師好みの和歌を見つける（栃木県：新井聖美）
②「俳句のことばを教える/俳句でことばを教える」（愛知県：加藤邦彦）

※ 最終案内（大会申込の案内を含む）は23年5月中旬を予定しています。